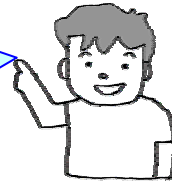


出水市景観計画 出水麓・本町商店街 景観まちづくり講座ニュース 第2号

第 2 回出水市 景観まちづくり講座を開催しました！

この景観まちづくり講座は、地域の皆様の意見や考えを景観計画に活かすために、共同作業をしながら、地域の景観まちづくりを考える場として、始まりました。

9 月 11 日（金）午後 2 時より出水市民交流センターで開催し、地元自治会代表の方など 20 名の方々に参加いただきました。



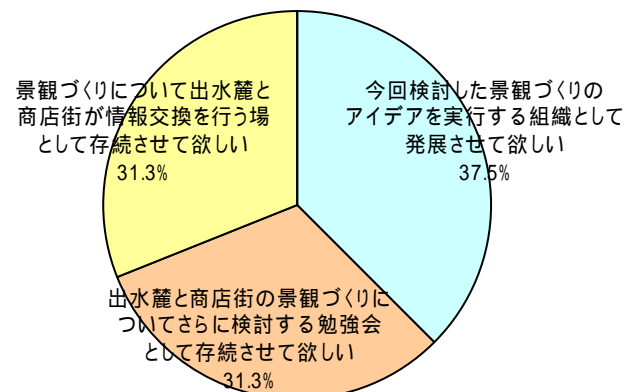
開催スケジュール

平成 21 年度	第 1 回 8/28	地域の景観の良い点・改善点を考えよう	
	第 2 回 9/11	景観づくりのアイデアを考えよう	第 1 回の意見をもとに、良い点を伸ばし改善点を克服するためのアイデアを、他のまちも参考にしながら、話し合いました。
	第 3 回 10/2	アイデアの実現に向けた進め方を考えよう	第 1 回・第 2 回の成果を踏まえ、地域で進める景観づくりとして、優先して取り組むべきことや、取り組みの進め方などを考えます。

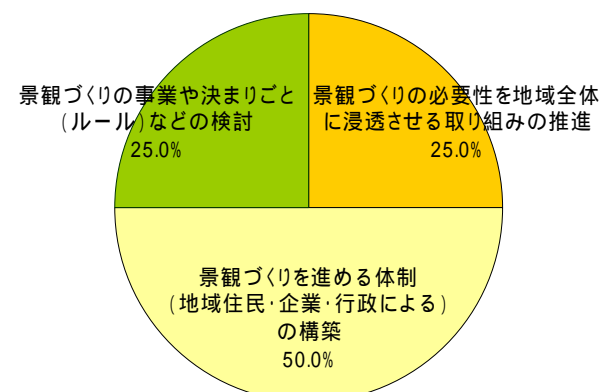
当日の参加者アンケート結果

「景観づくりを推進するために特に必要な取り組み」としては、景観づくりを進める体制の構築が必要であるという意見が多く寄せられました。

【今後のこの講座のあり方】



【景観づくりを推進するために特に必要な取り組み】



今後の予定

11月末	景観づくりの方針修正	講座でのご意見を踏まえ、策定委員会で当区域の景観づくりの方針等を検討し、景観計画（案）に反映させます。
12月頃	パブリックコメント	市のホームページ等を使って、市民の皆さんから景観計画（案）に対する意見を募集します。
1月以降	景観計画・景観条例の制定	策定委員会より市長へ原案が答申され、市議会での議決等を経た上で、来年度景観計画・景観条例が定められる予定です。

当日の様子

出水麓・商店街の地域別に 4 班に分かれ、3 つの課題（次ページ以降参照）に沿って景観づくりのアイデアを考えました。

< 共同作業の流れ >

意見を振り返ろう！
前回の意見と景観づくりの課題を確認しました。



景観づくりのアイデアを考えよう！
模造紙を見ながら景観づくりのアイデアをフセン紙に書き込みました。



アイデアを模造紙に貼ろう！
記入したアイデアを 1 人ずつ発表しながら、模造紙に貼り込みました。



アイデアを聞いて話し合おう！
他の方の意見を聞いて考えたことなどを話し合いました。

< できあがった表 > (4 班(商店街)の例)



< 出水麓・商店街双方で歴史を活かしたまちなみづくりをするには >
「建物のトーンを同一にする」といったルールに関するアイデアや、「水の流れを活かした場所をつくる」といった施設整備に関するアイデアが挙げられました。

< 地域のシンボルとなるような建物・樹木などを発掘・活用するには >
「古い建物でコンサート」「武家屋敷を有料化し景観づくりに活かす」「土蔵を活用したギャラリーをつくる」などのアイデアが挙げられました。

< 街並みを見にくる人、地域の街づくりに参加する人を増やすには >
「空き店舗のシャッターに絵を描く」「伝建地区内にお店をつくる」「幹線道路からの案内板を付ける」「自分で花壇を植え替える」「麓祭りと連携し麓と商店街で人が往来できるようなイベント」などのアイデアが挙げられました。

【各班の作業結果 1】

課題	1班(出水麓)	2班(出水麓)	3班(商店街)	4班(商店街)	まとめ
歴史を活かした街なみづくりをするには どんな取り組みが必要でしょうか	<p><出水麓></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代的建物・アパートの許可を見直すべき(厳しく) ・アパートを建てることで若い人が入る ・規制を若い人が住むために見直す(緩く) ・生垣、イヌマキで現代っぽいのを隠す(板塀) ・伝建で、商売できる? 	<p><商店街></p> <ul style="list-style-type: none"> ・上町あたりまで連続した景観にする!(広瀬橋も含めて) ・商店街のファサードを統一する ・伝建の周辺地区を含めて何らかのルール 	<p><全体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・麓と商店街をリンクさせるための取り組み ・麓地区、日本一のお地藏さん、商店街を連動させていく取り組み 	<p><出水麓></p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝建の制約がある <p><商店街></p> <ul style="list-style-type: none"> ・武家屋敷と調和のとれた町(商店街)づくり ・昭和の町から武家の町へ建物の色のトーンを同一にする ・建物のデザインはある程度統一した方がいいのでは? ・商店街の家の色を白黒にする ・統一した武家屋敷風のレトロな商店街にできれば良い ・商店街から麓地区の眺望確保 	街なみづくりのための制度、ルールとその運用について
	<p><アーケード・道路></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーケードの撤去 ・補助、国費を使って道路整備(商店街) ・鬼坂の整備 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時水が流れるようにする ・竹添邸に湧水を落として水に鱒・めだかを放す ・護国神社の中の東尾の池を復活させる ・出水小学校の中の池を復活 ・出水麓は湧水が豊富で、魚が多い。子供が魚とりなど遊べる場所をつくる 	<p><アーケード・道路></p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅東口からの歴史みちづくりが広瀬橋で止まっている ・商店街アーケードを和のテイストに <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・広瀬橋たもとの空き地を有効活用(案内板・ポケットパーク) ・バスが行けるよう城山に展望台を! 	<p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・豎馬場通りの電柱を地中化し、メインの通りとする ・里道・道路の整備 	<p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーケード撤去 ・五万石溝を活かせないか ・水の流れを活かす ・麓と商店街の境の自然を活かせないか ・子供たちが川で安全に遊べる場所と降り口をつくる ・昔の造りにすれば流れるようになる ・湧水もある 	景観に配慮した施設の改善や整備
地域のシンボルとなるような建物・樹木などを 発掘・活用していくためには どのような取り組みが必要でしょうか	<ul style="list-style-type: none"> ・旧役場跡の門は、ブロックで出来ており武家屋敷ではないので取り除く 		<ul style="list-style-type: none"> ・武家屋敷をもう少し分かりやすいインパクトがあるシンボリック景観にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・門の閉ざされている武家屋敷をリフォームして開放 ・公会堂をリフォームして昭和の街のシンボリックなものにする ・武家屋敷都内に出水産高額の植木(マキ)を植栽し目玉にする ・公会堂の歴史がわからない ・日本一のお地藏さんや西照寺の建物と公会堂周辺を守る 	風情ある景観をつくる建物の発掘と保全
	<ul style="list-style-type: none"> ・公開武家屋敷の有料化 	<ul style="list-style-type: none"> ・武家屋敷でお金を取り、地域づくりに役立てる! 	<ul style="list-style-type: none"> ・麓地区で使用していない土蔵等を利用してギャラリーを開き、写真、絵、焼き物等を展示 ・地藏さん、西照寺の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店での湯茶接待や、土産を置いてもらうことが出来ないか交渉する ・古い建物でコンサート ・古い建物でちょっとしたお店、お茶、土産 	特徴的な建物の利活用

文章は読みやすさを考慮し一部加筆・修正しています。

市のホームページに、景観計画の検討内容を随時公開しています。出水市 HP で「いずみの景観について」と検索してください。アドレス：<http://www.city.izumi.kagoshima.jp/izumi07/17keikan.asp>

【各班の作業結果 2】

課題	1班(出水麓)	2班(出水麓)	3班(商店街)	4班(商店街)	まとめ
街並みを見にくる人、地域の街づくりに参加する人を増やすにはどんな取り組みが必要でしょうか	<ul style="list-style-type: none"> ・麓地区の市の駐車場の剪定 ・市役所の人ボランティアで剪定 ・シルバーの人が年2回一気に剪定 ・自分の前店にある歩道を塗り替える ・自分で花壇を植え替える 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャッターに例えば:武家屋敷のようにテーマを決め、小学生に絵を描いてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・閉まっているシャッターに共通の色、絵を描き、麓の案内板として活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・閉まっているシャッターに武将の絵を描く ・シャッターに絵を描いてはどうか？ ・許可をもらって、看板屋さん、子供たちの想いを描く ・清掃活動 ・地域の住民で清掃活動を定期的にやる 	清掃・剪定・塗り替えなど身近な取り組み
	<ul style="list-style-type: none"> ・綱引きイベントをする 		<ul style="list-style-type: none"> ・受け継がれてきたものの展示会(イベント) ・麓祭りにのっかったような麓と商店街で人が往来できるようなイベント ・ぐいぐい祭りは大変良いと思います ・イベントの際のライトアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャッターの閉まっている店のショーウィンドウに昭和の色々な物を展示する ・昔のテレビ、ラジオ、ブリキ、キンチョール、レコード ・着物(を着た方が歩いていると風情があつてよい) 	イベントの開催
	<p><観光ルートなど></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本一のお地蔵さん、麓から直接入れるルートづくり <p><案内板></p> <ul style="list-style-type: none"> ・順路をたてる ・幹線道路からの案内 ・駐車場が分かりにくく入りにくい(入口が狭い) ・案内板(支柱)が分からないので、大きな車が分かるようなものを 	<p><観光ルートなど></p> <ul style="list-style-type: none"> ・まち(麓と商店街)全体で回遊できるしかけ <p><案内板></p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝建地区への入口(諏訪坂など)に分かりやすい案内板 ・広瀬橋詰の案内板を改善し、商店街の方に向わせる 	<p><観光ルートなど></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今あるものを利用して散策マップを作成 ・鬼坂から商店街へのルートの開発 	<p><観光ルートなど></p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ボランティアによる案内の充実 ・まちあるき ・案内の充実、ルート、景観資源の案内 ・資源同士をつなぐ <p><案内板></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町から町への順路をいくつか作って、シンボリックなものに説明看板 ・武家屋敷と商店街をつなぐ看板や案内板の整備 ・順路の道路に靴跡をつける。3つの坂、鬼坂、諏訪商店など 	観光ルートや案内の充実
	<ul style="list-style-type: none"> ・麓の良さが若い者にわからない ・若い人が良さを感じる工夫が必要 		<ul style="list-style-type: none"> ・我が家自慢を広報誌等で行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報の提供 ・植木の剪定講座 ・上町の方の参加 	景観に関する情報発信
	<ul style="list-style-type: none"> ・市の仲介で若い人に店を貸す ・空店舗の活用方法、時間、店舗内容 ・商売へのやる気 ・土日に店を開ける ・開店時間を長くする ・商売に繋がる工夫をしたほうがよい ・土産店、飲食店が必要では ・食堂がほしい ・温泉宿をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗を安く借りられるようにする ・空き店舗を活用して食の提供 ・商店街に観光の土産店をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽市楽座みたいな空店舗の活用 ・どこまでできるのか？貸与、改修、売却等それに見合う集客？ ・人が集まるのならば(客、出店者)金銭的な問題は？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・空店舗の活用 ・武家屋敷の中で、江戸時代など昔の料理の食事をするとところ ・観光客が歩いて見学して廻るときの休憩所の設置 ・昔は畳の部屋で休憩できた 	店舗関連
	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校前の駐車場の車に注意する ・駐車場を増やす ・広場の横 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校前の市有地の有効活用 ・保育園横の空を大型バス駐車場に！ ・今ある土地を有効活用して駐車場にし、伝建へ誘導 		<ul style="list-style-type: none"> ・武家屋敷群内は住民以外の車は進入禁止し、商店街の中に駐車場 	駐車場
	<ul style="list-style-type: none"> ・宮之城の商店街は多い 量販店がない ・大型店舗に商店街の開店を義務付け 		<ul style="list-style-type: none"> ・定番の風景、シンボリックな景色をつくる ・外部の視点、観光客の意見 ・外から出店したいと思える魅力や景観づくり ・商店街として存続したいのか？住民の意見を取りまとめてみる、協力をしてもらえるのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然との共生 ・ホコ天の許可を早く出す！ ・(武家屋敷の広い敷地で菜園をつくる)自給自足ができる若い人を呼ぶ ・石垣の中にハート型の石を入れるなど、散策して楽しいと思える面白い街並み 	その他

文章は読みやすさ等を考慮し一部加筆・修正しています。